

令和7年度 自己点検・評価シート

基準5 学生の受け入れ

| | 評価項目 | 評価の視点 | 担当責任者 | 担当部局 | 自己評価委員会 評価結果 |
|---|--|---|-------|---|---|
| ① | 学生の受け入れ方針に基づき、学生募集及び入学者選抜の制度や運営体制を適切に整備し、入学者選抜を公平、公正に実施していること。 | ・学生の受け入れ方針は、少なくとも学位課程ごと(学士課程・修士課程・博士課程・専門職学位課程)に設定しているか。 | 橋本副学長 | 全学教育センター 各学部・研究科 (共通教育除く) | 生活環境学専攻においては、学位ごとの書き分けが必要である。 |
| | | ・学生の受け入れ方針は、入学前の学習歴、学力水準、能力等の求める学生像や、入学希望者に求める水準等の判定方法を志願者等に理解しやすく示しているか。 | | 全学教育センター 各学部・研究科 (共通教育除く) | 令和10年度入学生の学生の受け入れ方針は、入学前の学習歴や学力水準、能力等に関する記載を追加すること。 |
| | | ・学生の受け入れ方針に沿い、適切な体制・仕組みを構築して入学者選抜を公平、公正に実施しているか。 | | アドミッションセンター 各学部・研究科 (共通教育除く) | ○ |
| | | ・入学者選抜にあたり特別な配慮を必要とする志願者に対応する仕組みを整備しているか。 | | アドミッションセンター | ○ |
| | | ・すべての志願者に対して分かりやすく情報提供しているか。 | | 広報室 アドミッションセンター | ○ |
| ② | 適切な定員を設定して学生の受け入れを行うとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理していること。 | ・学士課程全体及び各学部・学科並びに各研究科・専攻の入学者数や在籍学生数を適正に維持し、大幅な定員超過や定員未充足の場合には対策をとっているか。※学部定員管理、研究科定員管理 | | 経営企画課 アドミッションセンター 各学部・研究科 (共通教育除く) | 次回の認証評価では、「令和6年～10年度入学定員充足率の5年平均」を用いる。引き続き慎重に取り組むこと。 |
| ③ | 学生の受け入れに関わる状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。 | ・学生の受け入れに関わる事項を定期的に点検・評価し、当該事項における現状や成果が上がっている取り組み及び課題を適切に把握しているか。 | | 経営企画課 アドミッションセンター 各学部・研究科 (共通教育除く) | ※大学院の収容定員充足率は修士0.5未満、博士0.33未満で改善課題となる。一部の研究科では実現可能性は低いと予測しており、早急に対応が必要。 |
| | | ・点検・評価の結果を活用して、学生の受け入れに関わる事項の改善・向上に取り組む、効果的な取り組みへとつなげているか。 | | 経営企画課 アドミッションセンター 各学部・研究科 (共通教育除く) | |